NEWS RELEASE

TEIJIN

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
●URL https://www.teijin.co.jp

２０２５年 ７月１０日

業界のトップランナーが連携して有望な再生医療シーズの早期上市を支援

「再生医療エコシステム」に関する業務提携契約を締結

帝人リジェネット株式会社

帝人グループで再生医療ＣＤＭＯ事業を展開する帝人リジェネット株式会社（本社：東京都千代田区、社長：田中 泰至）はこのたび、東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都世田谷区、ＣＥＯ：枝廣 弘巳）および伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、社長：石井 敬太）と、再生医療等製品の開発に取り組むバイオベンチャー企業を支援するための「再生医療エコシステム」の構築を目指す業務提携に関する契約を締結しました。再生医療等製品が上市されるまでに必要なサービスにおいて異なる分野の強みを持つ３社が連携し、ワンストップでの開発支援サービスを提供することで、バイオベンチャー企業が効率的かつ早期に製品を上市できる環境の構築を目指します。

１．背景と経緯

（１）帝人リジェネットは、2023 年に設立した再生医療等製品の開発製造受託機関（ＣＤＭＯ）事業を専業とする帝人のグループ会社です。ＣＤＯ（製法開発受託機関）事業の拠点であり、細胞培養加工施設（ＣＰＣ）の機能を有する「柏の葉ファシリティ（千葉県柏市）」と、ＣＭＯ（製造受託機関）事業の拠点である「岩国ファクトリー（山口県岩国市）」という両拠点を活用し、ベンチャー企業や製薬企業に向けて製造工程の開発から製品の製造までを担うサービスを展開しています。

（２）東邦ホールディングスは、再生医療等製品等に関する研究開発から製造、物流に至るまでのプロセスにおいて必要な一連のサービスを提供する「フルラインサービス」の構築を目指し、医薬品卸売事業で培った物流やサプライチェーン確立のノウハウを活かして、再生医療に関する業務提携や共同研究などの取り組みを推進しています。

（３）伊藤忠商事は、商社のグローバルネットワークや事業開発のノウハウを活かし、再生医療ベンチャー企業への出資や、再生医療等製品の開発・製造に必要な資材や原料の調達・供給などに取り組んでいます。

（４）現在、再生医療等製品の開発に取り組むバイオベンチャー企業は、研究開発、製造、流通、販売などの製品上市に至るまでの各段階で、細胞培養などに必要な施設や設備、物流、資材調達を個別に手配しています。このため、不要な手間やコストがかかり、資金が限られるベンチャー企業にとっては資本効率性の観点から大きな課題となることで、製品の上市までに開発を断念する要因の一つとなっています。

（５）このような課題に対して３社は、それぞれが強みを有するサービスを持ち寄り、再生医療等製品の開発から上市までに必要なサービスをワンストップで提供可能な「再生医療エコシステム」を構想しました。そして、このたび実現に向けた役割やステップについて合意したことから、業務提携契約の締結に至りました。

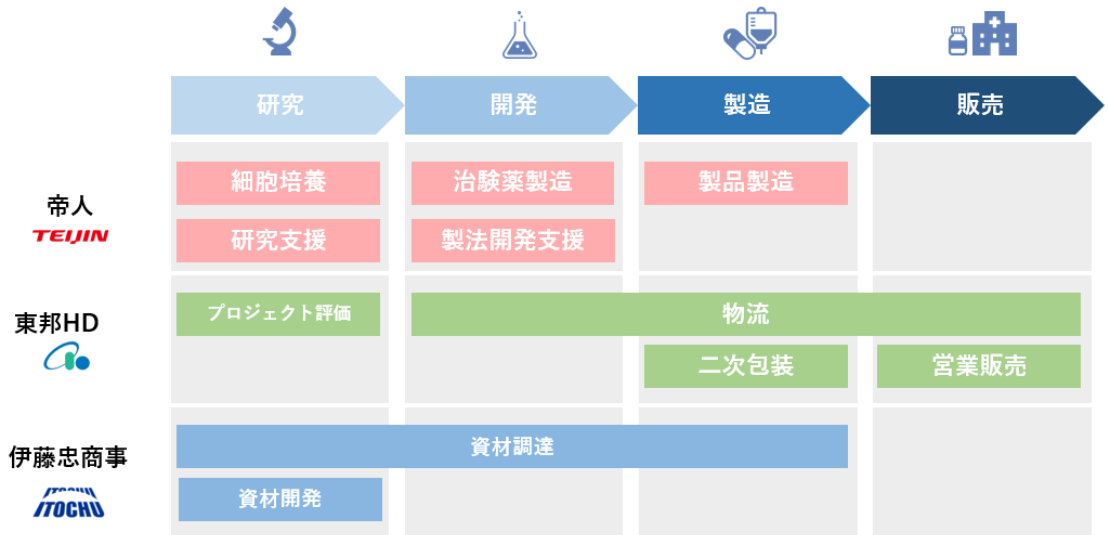
２．今般の業務提携について

（１）今回の業務提携は、３社が連携して「再生医療エコシステム」を構築し、再生医療等製品を開発するバイオベンチャー企業などに対して業界トップクラスの高品質なサービスをワンストップで提供するものです。これにより、資金や業務の負担を軽減し、早期かつ効率的な再生医療等製品の上市を支援します。

（２）「再生医療エコシステム」において、帝人リジェネットは研究段階での細胞培養や研究支援に加え、開発段階での製法開発支援と治験薬の製造、製造販売段階での最終製品の製造を担います。東邦ホールディングスは各段階での物流を担うとともに、研究段階でのプロジェクトの評価を担います。伊藤忠商事は研究および開発段階における資材調達や、必要に応じた資材の開発を研究段階で担います。

（３）再生医療エコシステム構築の最初の取り組みとして、25 年夏にバイオベンチャーなどの再生医療等製品を開発する企業を対象とする説明会を開催し、課題の共有とニーズの調査を行います。

（４）また、帝人リジェネットの「柏の葉ファシリティ」を活用し、バイオベンチャー企業が自社では細胞培養設備を保有しにくいという課題を解決するための、ＣＰＣの共同利用を含む開発支援サービスを 2025 年下期までを目途に開始します。さらに、将来的には、各社の強みをさらに活かすことが出来る支援の形態を模索していきます。



再生医療エコシステム

帝人リジェネットは、帝人グループが掲げる 2030 年度における再生医療事業の売上高目標 200 億円の達成を目指し、国内外からの開発委託需要の獲得拡大を図ります。さまざまな顧客ニーズに対応できるように設備投資や人材教育を進めるとともに、企業やアカデミアとの連携による再生医療産業のエコシステム構築にも積極的に取り組んでいきます。

以　上

【 当件に関するお問合せ先 】
帝人株式会社　コーポレートコミュニケーション部　TEL：(03)3506-4055